

要 約

試験委託者

環境省

表題

ヒドロキノンのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

0607-202

試験方法

本試験は、厚生労働省医薬食品局長、経済産業省製造産業局長及び環境省総合環境政策局長通知「新規化学物質等に係る試験の方法について」（平成15年11月21日付け薬食発第1121002号、平成15・11・13製局第2号、環企発第031121002号）（以下、化審法テストガイドラインとする）に準拠して実施した。

- | | |
|--------------|--|
| 1) 被験物質 | : ヒドロキノン |
| 2) 暴露方式 | : 半止水式（24 時間後に全試験液を交換） |
| 3) 供試生物 | : オオミジンコ (<i>Daphnia magna</i>) |
| 4) 暴露期間 | : 48 時間 |
| 5) 試験濃度（設定値） | : 0.070, 0.11, 0.16, 0.24, 0.35 mg/L の 5 試験濃度区
及び対照区、公比 ; 1.5 |
| 6) 試験液量 | : 100 mL / 容器 |
| 7) 連数 | : 4 容器 / 対照区、4 容器 / 試験濃度区 |
| 8) 供試生物数 | : 20 頭 / 対照区、20 頭 / 試験濃度区とし、各容器に 5 頭ずつ供試 |
| 9) 試験温度 | : 20±1℃ |
| 10) 照明 | : 室内光、16 時間明 / 8 時間暗（明 ; AM6:00~PM10:00）、
試験容器付近の照度 800~1,200 lux |
| 11) 分析方法 | : HPLC 法 |

結果

1) 試験液中の被験物質濃度

試験液中の被験物質濃度は、実測濃度が設定濃度の±20%の範囲を超えていた。以下の値の算出には実測濃度の幾何平均値を用いた。

2) 24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 0.071 mg/L (95%信頼区間 : 0.061–0.093 mg/L)

0%阻害最高濃度 : 0.029 mg/L

100%阻害最低濃度 : 0.11 mg/L

3) 48 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 0.061 mg/L (95%信頼区間 : 0.054–0.069 mg/L)

0%阻害最高濃度 : 0.029 mg/L

100%阻害最低濃度 : 0.11 mg/L